

「肺癌マルチ CDx 遺伝子解析」 適用拡大のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記項目につきましては、EGFR 遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌患者に対する分子標的薬であるダコミチニブ(商品名:ビジンプロ)および ALK 融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌患者に対する分子標的薬ロルラチニブ(商品名:ローブレナ)の適応を判断するためのコンパニオン診断薬として追加承認されましたので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/遺伝子変異等と関連する医薬品

●[3966] 肺癌マルチ CDx 遺伝子解析

遺伝子変異など	関連する医薬品
EGFR 遺伝子変異	ゲフィチニブ、エルロチニブ塩酸塩、アファチニブマレイン酸塩、 オシメルチニブメシル酸塩、 <u>ダコミチニブ水和物</u>
BRAF 遺伝子 V600E 変異	ダブラフェニブメシル酸塩およびトラメチニブジメチルスルホキシド付加物の併用投与
ALK 融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ、 <u>ロルラチニブ</u>
ROS1 融合遺伝子	クリゾチニブ、エヌトレクチニブ
RET 融合遺伝子	セルペルカチニブ

※下線部の医薬品が追加されました。

■適用開始日

●2022年10月12日(水)受付日分より、ダコミチニブおよびロルラチニブのコンパニオン診断薬としてご利用いただけます。